



KAJITORI-HANJOHKI 舵取り繁盛記



佐藤 優子 (ゆうこ) さん

●尾張西支部 サトマサ株式会社

代表取締役社長 佐藤 正行氏夫人



「夫に特別に要望することは何もありません。私の身内にも何かと気を使って、本当に申し分のない夫です。」と、照れながらも手放しでご主人をほめる優子夫人。スラリとした長身で、美人との噂も高い優子夫人に、頼もしくて優しいご主人について語っていただきました。

【ゴルフが2人の共通の趣味】

一応、肩書きは監査役となっていますが、実は事務を担当しているだけなんです。仕事の段取りはすべて社長がしますし、私は毎日の決まりごと

をこなすだけ。あとは請求書を書いたり、会計士さんとのやりとりを担当したり、経理事務が中心ですね。何にしても最終決定は社長がしますから、私は安心してついて行くだけなんです。

趣味といっても、何も特別なことはしていません。以前は、夫とゴルフに出かけたりしていましたが、ここ1年ほどは工場のことで夫が忙しくしているの、しばらくお預けです。でも、夫にすすめられて始めたゴルフのおかげで、夫がゴルフの話をして理解できますし、とりあえずゴルフは2人の共通の趣味だといえますね。私は半年ほど先生について習っただけで、腕前はまだまだですが、もともと少し貧血気味なので、無理せず楽しめればと思っています。

【夫は即断即決タイプです】

夫の性格は、一言で言うと“せっかち”。とにかく即断即決タイプなのには感心します。これは、いい時も悪い時もあるんですが、思ったことはすぐに実行する人なので、だからこそ今があると思いますね。どこでも、誰に対しても裏表がなく、自分の意見をはっきり言う人なので、時にはハラハラすることもあります。でも、そんな夫だからこそ、親から受け継いだ家業の業態を廃棄物





処理にまで広げて、頑張ったのだと思います。廃棄物処理が、これからの時代に求められるものだという決断は、間違っていなかったわけですから。決断も早いけど、フットワークも良くて、急に「さあ行くぞ」なんて言われると、準備に困ることがよくありますが。夫婦で旅行もよく行きます。仕事を長くは休めない関係で、遠くには行けなくて東南アジアが多いのですが、社内旅行も入れると年に4~5回は連れて行ってもらいます。

【私の両親へのやさしさに感謝】

夫への要望は、特にありません。趣味の貨幣集めは、ますます高じて収集にのめりこんでいますが、自分の買い物の決断も早い代わりに、私の買い物に対しても寛大で、何もうるさく言われたことがありません。反対に旅行に出かけると、私の両親にお土産を買ってくれたり、母の日や父の日には「何か送ってやれよ」と言ってくれたり、自分の両親がすでにいないからと、私の両親を本当に大切にしてくれます。私の弟の子供である甥や姪も何かと可愛がってくれて、私にはうれしい限りです。私の両親は、ここから5分くらいの所に住んでいますが、近くに行くと「おいしいコーヒー

をご馳走になって行こう」と寄ってくれたりして、こういう夫のやさしさには、一番感謝しています。

特別な健康管理はしていませんが、健康食品は良く食べています。夫は「健康はお金で買えない」というのがモットーで、テレビなどで体に良いという食品を見ると、すぐを買ってきます。将来の希望は、平凡ですが後継者をうまく育てて、仕事をすべて任せて、ゆっくり2人で旅行すること。今は、旅行から帰ってくると仕事が山積みですから、それから解放してあげたいですね。ゆくゆくは、夫は暖かい所が好きなので、沖縄に住みたいと言っていますが、私は暑い所が苦手なので、寒い所がいいと主張しています。これだけは、お互いの意見が合っていないところなので、夢が実現するまでには、お互いの調整をとらなければいけませんね。



《ご主人から奥様に一言》

家内には「本当に、良くやってくれていて感謝しています。」の一言です。とにかく事務所のことは安心して任せておけますし、人生のパートナーとしても文句はありません。今は工場を作っているのですが、これまで月に2回ほど回っていたゴルフも中断していますが、工場が落ち着いたら、また一緒に回りたと思っています。今のままで何も特別な要望はありませんが、お互いにこれからも健康に留意していきましょう。